

姉妹都市寒川町親善訪問報告書

議員 野口 康一郎

期 間	令和6年7月14日（日）～ 15日（月）
訪問先	神奈川県 寒川町
【視察先概要】 神奈川県中央部に位置し東西約3km、南北5kmの町。東京や横浜などへのアクセスも良い場所。人口約4万8千人。寒河江市とは平成2年11月より姉妹都市。 【視察内容】 姉妹都市の神奈川県寒川町を訪れ、寒川町議の皆様と交流を図ると共に、姉妹都市の歴史や文化を学んだ。 【感想・所見】 茅ヶ崎に夏の到来を告げる「茅ヶ崎海岸浜降祭」が海の日に開催されるのに合わせて、寒川町を訪れました。行政より木村町長、深澤副町長また議会より天利議長はじめ常任委員会委員長の皆様からご出席いただき寒川神社参集殿にて歓迎式を開いていただきました。町議の方々との懇談の場で、寒川の歴史や浜降祭について様々なお話をさせていただきました。4年に一度、改選の翌年にお互いの議員が両市を訪れるとの事で、寒川町からも6月に寒河江に訪れていただきました。寒河江に来ていただいた皆様とも再会し、様々な話をさせていただきとても有意義な時間となりました。 翌日は早朝に出発し「浜降祭」を見学させていただきました。「暁の祭典」と呼ばれている浜降祭には各地から多くの担ぎ手が参加し、寒河江からも70名を超すメンバーが神輿を担ぎにやってきておりました。各所より34基の神輿が出ているとのことで、早い神輿だと夜中の12時に神社を出発して茅ヶ崎の海を目指すそうです。寒河江の神輿會が参加していた倉見神社も午前2時に出発したとのこと。神社から海までは約8kmあるとのことで、担ぎ手が交代しながら海まで担ぐとのことでした。 海に入っていく姿、そして海の中で神輿を担ぐ姿はとても壮大で、担ぎ手の熱気を感じました。神輿自体が海に入っていく姿を初めてみましたが、足下の悪い所を重い神輿を担ぐのは大変危なく、怖いことだと感じました。しかし、担ぎ手の方々はそんなことを感じさせないくらい勇壮に担いでおり、自分たちのお祭りに誇りを持っているのだと感じました。 神輿の担ぎ手も観客もお祭りに関わる関係者の数も寒河江とは圧倒的に違うのが感じとれました。神事後、寒川神社を訪れて公式参拝をさせていただいた後、「神嶽山神苑」を拝見させていただきました。年間多くの参拝客がお見えになるとのことので地元の方のみならずほかの地域の方からも信仰を集めている神社だと感じました。これからも両市町が末永く親交を続けていければと思います。	